

地域ぐるみで子供を見守り育てる「あったかネット」

山口県岩国市

活動名

地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた子どもの育成～あったかネットの取組～

関係する学校名

岩国市立川下中学校 川下小学校 愛宕小学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数 0人	地域コーディネーター数 1人	ボランティア登録数 100人	学習支援 有	開始年度 25年度	国庫補助 有	ICT活用 無	企業・NPOとの連携 無
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携			
	土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティ・スクール	指定日 平成25年6月25日					委員数 11人	児童生徒数 489人	学級数 19学級

体制図



活動の概要・経緯
川下中学校区地域協育ネット協議会（あったかネット）は平成25年度に設立され、中学校の学校運営協議会を核に小学校関係者、自治会、社会福祉協議会、商工会、学識経験者等で組織して地域ぐるみの活動を展開している。本協議会には、「知」「徳」「体」の三つのプロジェクト部会を設けて、機能的な運営に努めている。「知」のプロジェクトでは、地域を知り地域で学ぶ取組を、「徳」のプロジェクトは、地域に貢献し、豊かな心を育む取組を、「体」のプロジェクトは、安心・安全な地域をつくり、健やかに育つ取組を実施している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・地域マップづくり（地域を知り、地域で学ぶ活動）、校区内クリーン作戦（地域に貢献し、豊かな心を育む活動）、地域あいさつ運動（安心・安全な地域をつくり、健やかに育つための活動）など、児童生徒が、保護者や地域の方々と一緒に活動することを重視した取組となっている。
- ・従来より行われてきた地域行事が「あったかネット」との連携・協働により、地域の課題解決に結びつく一助となる活動へと高まり、学校と地域にWin-Winの関係が構築されてきた。

【実施に当たっての工夫】

地域の実態を踏まえながら、多くの地域住民やボランティアの参画を得るための活動を企画していることや地域への周知を図るため、ネットの通称やイメージキャラクター「ほっとちゃん」を選定し、幟旗、卓上旗、着ぐるみ製作などを行い、PR活動にも力を入れるなどの工夫が見受けられる。また、校内にコミュニティルームを設置し、協議会や地域団体の会議の場として開放するとともに、会議終了後には、授業の様子を参観していただく機会を設ける工夫をしている。さらに、地域への情報発信として「ほっとちゃん通信」の発行（全世帯配付）や「あったかネットHP」（3校の学校ホームページよりリンク）を開設している。

● 事業を実施しての効果・成果

児童生徒の感想に「自分が住んでいる地域にもいっぱい魅力があった。」「いつも見守ってくれている地域の方に感謝したい。」など、地域とのつながりを意識したものが多く見受けられるようになった。また、地域の方々との交流の場が増えたことにより、大人から声を掛けってもらったり感謝されたりする機会も多くなり、子供たちの自己有用感や自己指導能力を高めることができている。

また、地域協育ネット協議会の場で、家庭との連携・協働を強めることを考えていきたい旨の意見が、地域からも出されるなど、学校支援の気運が更に高まってきている。

● その他

○学習支援

中学校では、夏季休業中に補充学習「川下塾」を実施し、地域住民、中学校の卒業生、小学校教員、保護者、大学生、高校生等が指導に当たっている。また、各小学校においても同様の学習会（指導者は教員や中学生等）、読み聞かせや授業時における学習支援が行われている。



地域あいさつ運動



避難訓練（津波想定）